

# 中長期経営計画書

[令和3年度～令和12年度]

概要版

浮羽森林組合

# 中長期経営計画

---

浮羽森林組合は、地域林業の中核的担い手として林業を取り巻く新しい環境に対応できる体制づくりを進め、「組合員サービスの向上」、「働く人の所得向上と就業環境改善」、「事業拡大と経営の安定化」を進める指針となる中長期経営計画を定めました。

## 主要指標

- 1. 令和5年までに木材(素材)生産量を40,000m<sup>3</sup>として10年後には45,000m<sup>3</sup>を目指す。**
- 2. 令和5年までに事業総利益額を1億5千万円として10年後には1億7千万円を目指す。**

# 中長期経営計画の概要

## 1 地域森林資源の活用

年間素材生産量 45,000 m<sup>3</sup>を目指し、

地域資源の活用と地域材の安定供給に努めます。

目 標	実施事項
木材利用の拡大	計画的な主伐による更新と利用間伐の実施
	提案型集約化施業の実施
	多様な販路を拡大する
	森林施業プランを明確にする
生産性の向上に努める	現場技術者の生産性を目指した業務体制とする
	災害ゼロに関する取組みを最優先とし、安全・安心快適な労働環境づくりに取組む
	定期的に技術研修等を実施する
林業イノベーション推進	先端技術を取り入れた調査方法の可能性を研究する
	植栽木の推進品種について研究する
	森林認証に関する調査を継続して実施する

# 中長期経営計画の概要

## 2 経営基盤の充実

事業総利益額 1 億 7 千万円を目指し、経営基盤を確立するため、労務組織の充実と人材の安定雇用の確保を進めます。

目 標	実施事項
組織基盤の強化	執行体制及び業務掌握の見直しによる業務の効率化および再編を行う
	安定的な業務遂行を継続するために人材を確保する
	役職員間での情報共有と業務の連携強化を図る
購買事業の改善	多様なニーズに対応した商品展開やユーザーに新たな提案を行い、魅力を高める
	長期的なサービス提供のため、迅速な修理販売を行う
林業労働力確保に向けた抜本的対策	林業労働力確保は、当組合の最優先課題と位置づけ、積極的に優秀な人材確保と育成に取り組む
	働きやすい職場づくりに取り組む
	職員のキャリアアップシステム導入について検討を行う
	現場事業者の起業支援を行う

## 中長期経営計画の概要

### 3 組合員サービスの充実

地域や組合員ニーズの把握に努め、それらに対応するサービスの提供を充実させ、組合員への利益還元を増大を図ります。

目 標	実施事項
組合員との信頼関係の構築	組合員と積極的に接する機会の創出
	組合員との連携を積極的に行う
	組合広報・ホームページ等を充実

### 4 倫理規範の確立

日常業務の中での地道で着実な取組みを役職員一丸となってい、コンプライアンス意識の高い信頼される組合になります。

目 標	実施事項
コンプライアンス態勢の強化	コンプライアンスについて、役職員の意識醸成を図り、信頼性の高い経営基盤を確立する

## 中長期経営計画の概要

### 5 その他の目標

目 標	実施事項
行政との連携強化	地域の森林・林業の基本計画に沿った森林管理に努める
	行政と連携した地域森林管理体制の確立
	既設作業道の受益者意向の把握に努める
	行政に事業提案のできる組合運営を行う
財政力の強化	安定的黒字経営の実現
SDGsの達成	SDGsの達成に向けた森林組合の貢献

#### おわりに

今後、森林組合の中長期的な安定経営のためには、更なる経営規模の拡大と、人材育成が求められます。本計画と真摯に向き合い、将来的に組合員に信頼され、県下の森林組合をリードできる組合経営を目指します。